

薔薇はくれなる

松岡隆子

晴るる日の白きはやかに杜若
さつき満開忙しさを楽しさに
段取りの整つてきし夜の新樹
青蘆へ真直ぐな道のなほま直ぐ
ゆきゆきて青蘆原の風のなか
滝音の涼しさへ歩を返しけり
来し方の月日いつさい滝の音

朴青葉風は高きを流れけり
人ごゑも鳥声もぬれ青葉闇
考への真中を過る黒揚羽
芭蕉玉解く海鳴りを遠くして
薔薇はくれなる人想ふ夜の静寂

雨のなか紫陽花が美しい。今年は花の付きもよく庭隅に溢れんばかりに咲いている。去年までは白一色だったのに、今年はずらと青みを帯びてきた。その水色がかつた色合いが何とも美しい。この色は今年だけのものかもしれない。しっかりと見ておこう。剪りとつた一輪をクリスタルの花瓶に挿して机の上に置いた。

五周年に相応しい立派な記念号が出来上がった。編集部の皆さんのご尽力に心より感謝申し上げます。